

令和 2 年 度

佐野市下水道事業会計補正予算書
(第 4 号)

[付 予算に関する説明書]

令和2年度佐野市下水道事業会計補正予算（第4号）

（総則）

第1条 令和2年度佐野市下水道事業会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和2年度佐野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 公共下水道事業収益	4,139,594千円	8,213千円	4,147,807千円
第2項 営業外収益	2,681,743千円	8,213千円	2,689,956千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
支 出			
第1款 公共下水道事業費用	3,845,691千円	△ 5,131千円	3,840,560千円
第2項 営業外費用	301,676千円	△ 5,131千円	296,545千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条中「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,312,610千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 46,449千円、当年度分損益勘定留保資金1,051,258千円、当年度未処分利益剰余金処分額214,903千円で補填するものとする。）」を、「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,327,920千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 59,835千円、当年度分損益勘定留保資金1,051,258千円、当年度未処分利益剰余金処分額 216,827千円で補填するものとする。）に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 公共下水道事業資本的収入	1,479,690千円	291,690千円	1,771,380千円
第1項 企業債	640,600千円	131,700千円	772,300千円
第3項 補助金	531,080千円	159,990千円	691,070千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
支 出			
第1款 公共下水道事業資本的支出	2,721,213千円	307,000千円	3,028,213千円
第1項 建設改良費	1,407,644千円	307,000千円	1,714,644千円

（企業債）

第4条 予算第6条の表 限度額の欄中「640,600千円」を「772,300千円」に改める。

（利益剰余金の処分）

第5条 予算第11条中「214,903千円」を「216,827千円」に改める。

令和3年2月19日提出

佐野市長 岡 部 正 英

予算に関する説明書

令和2年度 佐野市下水道事業会計補正予算（第4号）実施計画

(収益的收入及び支出)

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 公共下水道事業収益			4,139,594	8,213	4,147,807	
	2 営業外収益		2,681,743	8,213	2,689,956	
		5 消費税及び地方消費税還付金	0	8,213	8,213	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 公共下水道事業費用			3,845,691	△ 5,131	3,840,560	
	2 営業外費用		301,676	△ 5,131	296,545	
		2 消費税及び地方消費税	5,131	△ 5,131	0	

(資本的收入及び支出)

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 公共下水道事業資本的收入			1,479,690	291,690	1,771,380	
	1 企業債		640,600	131,700	772,300	
		1 企業債	640,600	131,700	772,300	
	3 補助金		531,080	159,990	691,070	
		1 国庫補助金	531,080	159,990	691,070	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 公共下水道事業資本の支出			2,721,213	307,000	3,028,213	
	1 建設改良費		1,407,644	307,000	1,714,644	
		4 処理場建設改良費	474,100	307,000	781,100	

令和2年度 佐野市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	314,365
	減価償却費	2,554,868
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,046
	賞与引当金の増減額(△は減少)	12,994
	長期前受金戻入	△ 1,503,610
	支払利息及び企業債取扱諸費	310,286
	未収金の増減額(△は増加)	△ 7,037
	未払金の増減額(△は減少)	254,718
	小計	1,953,630
	支払利息及び企業債取扱諸費	<u>△ 310,286</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,643,344
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,568,001
	補助金及び負担金による収入	<u>912,611</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 655,390
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	772,300
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 1,387,973</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 615,673
	資金増加額(又は減少額)	372,281
	資金期首残高	<u>269,991</u>
	資金期末残高	642,272

令和2年度 佐野市下水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位：円)

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土地		612,619,392
ロ 建物	937,677,423	
減価償却累計額	<u>△ 74,093,032</u>	863,584,391
ハ 構築物	49,988,105,847	
減価償却累計額	<u>△ 1,555,535,263</u>	48,432,570,584
ニ 機械及び装置	5,548,502,447	
減価償却累計額	<u>△ 873,098,167</u>	4,675,404,280
ホ 車両運搬具	984,237	
減価償却累計額	<u>△ 169,560</u>	814,677
ヘ 工具器具及び備品	936,139	
減価償却累計額	<u>△ 218,978</u>	717,161
ト 建設仮勘定		<u>2,980,000</u>
有形固定資産合計		54,588,690,485

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権	343,884,279	
ロ 電話加入権	<u>2,882,000</u>	
無形固定資産合計		<u>346,766,279</u>

固定資産合計

54,935,456,764

2 流 動 資 産

(1) 現金預金	642,271,938
(2) 未収金	168,709,584
貸倒引当金	△ 17,045,905
(3) その他流動資産	<u>2,500,000</u>

流動資産合計

796,435,617

資産合計

55,731,892,381

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債17,290,139,479

企業債合計

17,290,139,479

固定負債合計

17,290,139,479

4 流 動 負 債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債1,429,310,736

企業債合計

1,429,310,736

(2) 未払金

426,991,000

(3) 引当金

イ 賞与引当金

12,994,000

引当金合計

12,994,000

(4) その他流動負債

2,500,000

流動負債合計

1,871,795,736

5 繰 延 収 益

長期前受金

27,740,111,904

長期前受金収益化累計額

△ 1,503,610,000

繰延収益合計

26,236,501,904

負債合計

45,398,437,119

資 本 の 部

6 資 本 金

9,752,104,302

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

20,426,531

ロ 補助金

246,559,429

資本剰余金合計

266,985,960

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金

0

ロ 利益積立金

0

ハ 建設改良積立金

0

ニ 当年度未処分利益剰余金

314,365,000

利益剰余金合計

314,365,000

剰余金合計

581,350,960

資本合計

10,333,455,262

負債資本合計

55,731,892,381

令和2年度佐野市下水道事業会計補正予算(第4号)における注記事項

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法(間接法)による。

・主な耐用年数

建物 15～50年

構築物 38～50年

機械及び装置 8～20年

車両運搬具 4～5年

工具器具及び備品 5～17年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法(直接法)による。

・主な耐用年数

施設利用権 35年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上しない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

3 キャッシュ・フロー計算書の作成方法

キャッシュ・フロー計算書については、間接法によって作成している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理によっている。

5 地方公営企業法適用初年度における特別な会計処理

(1) 期末手当等の会計処理

当年度期末手当、勤勉手当、及びそれらに伴い発生する法定福利費の一部をその他特別損失に計上している。

(2) 不納欠損処理に係る会計処理

当年度不納欠損による損失はその他特別損失に計上している。

II. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行うこととされたが、本会計において該当する取引は所有権移転外ファイナンス・リース取引のみであるため、次号の特例措置を適用する。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条に規定する特例措置を適用し、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る 未経過リース料相当額	
1年以内	2,461,206 円
1年超	13,457,950 円
合計	15,919,156 円

Ⅲ. セグメント情報の開示

1 報告セグメント概要

佐野市下水道事業は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	主に市街化区域における生活排水等の処理及び雨水排除に係る業務
農業集落排水事業	農業集落排水事業区域内で汚水进行处理する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位：千円)

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	1,353,236	8,269	1,361,505
営業費用	3,436,659	125,330	3,561,989
営業損益	△ 2,083,423	△ 117,061	△ 2,200,484
経常損益	276,628	68,418	345,046
セグメント資産	54,807,247	924,645	55,731,892
セグメント負債	44,339,895	1,058,542	45,398,437
その他の項目			
他会計繰入金	1,700,000	196,927	1,896,927
減価償却費	2,516,753	38,115	2,554,868
支払利息	296,545	13,741	310,286
特別損失	28,518	663	29,181
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,568,001	0	1,568,001

補 填 財 源 明 細 書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(資本的収支)

(単位：円)

区 分		令 和 2 年 度			備 考
		財 源	補 填	残 額	
損益勘定 留保資金	過年度分	0	0	0	当年度分損益勘定留保資金 減価償却費 2,554,868 千円 長期前受金戻入 △ 1,503,610 計 1,051,258 千円
	当年度分	1,051,258,000	1,051,258,000	0	
当年度未処分利益 剰余金		314,365,000	216,827,000	97,538,000	当年度分消費税等資本的収支調整額
当年度分消費税及び 地方消費税資本的 収支調整額		59,835,000	59,835,000	0	4条仮払消費税等 149,623 千円 4条仮受消費税等 △ 0 4条特定収入影響額 △ 89,788 計 59,835 千円
計		1,425,458,000	1,327,920,000	97,538,000	